



2025年11月20日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号株式会社アドウェイズ代表取締役山田 翔 (コード番号:2489 東証プライム市場) 問い合わせ先: 上席執行役員管理担当 田中 庸一電 話番号 03 (6771) 8512

UNICORN、メディア収益改善に向けた支援サービス「UNICORN FOR: Publisher」の提供を開始

当社の子会社であるUNICORN株式会社は、デジタルメディア (パブリッシャー) の収益性向上 とユーザーエクスペリエンスの改善を両立する新たな支援サービス「UNICORN FOR: Publisher (ユニコーン フォー パブリッシャー)」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

ADWAYS PRESS RELEASE

2025.11.20

UNICORN、メディア収益改善に向けた支援サービス「UNICORN FOR: Publisher」を提供開始。 健全な広告エコシステムの実現に向けて、メディアの価値向上をサポート

株式会社アドウェイズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:山田 翔、以下アドウェイズ)の子会社であるUNICORN 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:山田翔、以下 UNICORN)は、デジタルメディア(パブリッシャー)の収益性向上とユーザーエクスペリエンスの改善を両立する新たな支援サービス「UNICORN FOR: Publisher(ユニコーン フォー パブリッシャー)」の提供を開始しました。

本サービスを通じて UNICORN は、広告を「掲載する側」であるメディアの視点に立ち、健全で持続可能なメディア運営を無償でサポートすることで、業界全体における収益構造の健全化に取り組んでまいります。



LOGO +

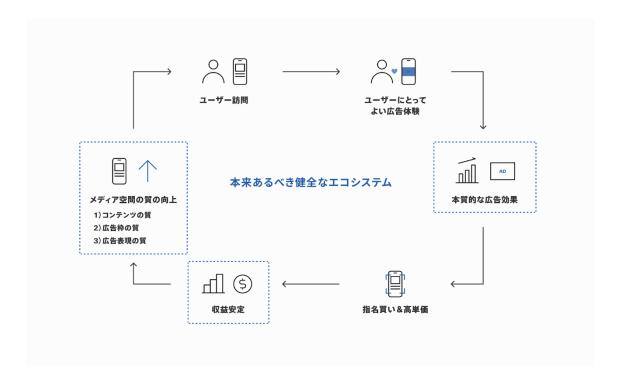
UNICORN [FOR: Publisher]

TYPOGRAPHY

「収益」と「ユーザー体験」のジレンマに直面するメディア

近年、デジタル広告市場は拡大を続ける一方で、さまざまな構造的な歪みが顕在化しています。多くのデジタルメディアはページビューや広告枠数に依存した収益モデルから抜け出せず、過剰な量の広告枠や過激な表現の広告を配信することで収益を確保するケースが増えています。しかし、「収益を追うほど、ユーザー体験(快適なメディア利用)を維持できず、結果的に広告効果も低下する」というジレンマにも直面しています。こうした状況に対し広告主は、ブランドセーフティや広告信頼性の観点から掲載先を絞る傾向を強めています。

UNICORN は、こうした構造的な課題に強い危機感を持ち、メディアやコンテンツと調和し、ユーザーが求める高品質な広告を配信することで、持続可能なメディア運営に貢献するべく「UNICORN FOR: Publisher」の提供にいたりました。



UNICORN は、「メディア空間」(コンテンツ、広告枠、広告クリエイティブ)の質が向上することで、多くのユーザーが来訪し、最適な広告体験と本質的な広告効果が生まれると考えています。広告枠を設置するメディアの価値向上と安定した収益につながり、メディア空間を再び豊かにする、この好循環なエコシステムの実現を「UNICORN FOR: Publisher」を通じて目指していきます。

メディアの持続的成長を後押しする3つの機能

UNICORN が培ってきたテクノロジーと広告運用の知見を最大限に活かし、メディアが中長期的に安定した収益を得ながらユーザー体験を高められるよう、以下 3 つの支援を提供します。

・メディアが保有する 1st Party Data を活用した収益化支援

メディアが保有する 1st Party Data を活用した広告配信を行い、そのデータ利用料を UNICORN がメディアへ還元します。データは高セキュリティなカスタマーデータプラットフォーム「Treasure Data CDP」に安全に保管し、利用料も UNICORN が負担。メディアは追加コストをかけずに新たな収益源を確保できます。

·Lumen によるアテンション計測データの提供

「Lumen」のアテンション計測ソリューションを活用し、メディアに対し、ページ上の各広告枠における「ユーザーに見られた時間(秒数)」や「注目が集まった割合(アテンション率)」などのインサイトを提供します。また、それらのデータをもとにユーザーの注目を集めにくい広告枠については改善提案を行い、収益を維持しながら、より良いユーザー体験を実現するための、広告全体の最適化を支援します。

・ブランド広告主との接点拡大に向けたコンサルティング

メディアの特性や強みを踏まえた戦略立案から実行までを支援。本質的な広告価値の向上を通じて、 大手ブランド広告主からの高単価案件の獲得を後押しします。

今後の展望

UNICORN はメディア支援サービス「UNICORN FOR: Publisher」を通じて、デジタル広告業界の健全化に継続的に取り組んでまいります。そして、ユーザー、広告主、メディアの三者がそれぞれに価値を享受できる広告のあり方を追求し、「信頼できる広告」「質の高いコンテンツ」「持続可能な収益モデル」が共存するエコシステムの実現を目指してまいります。

また、アドウェイズグループでは、市場のニーズに柔軟に対応し、さらなるサービスの拡充に努め、世界各国で効率的かつ実用的な広告マーケティングサービスの開発を実現してまいります。

UNICORN について https://unicorn.inc/

デジタルマーケティング業界の指標となるべくして生まれた、月間買い付け可能トラフィック数 1.2 兆 imp を超える、国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム。リアルタイムにインプレッションの 価値を予測し、各キャンペーンにとって最適な価格での自動入札を実現、かつ独自の不正検出アル ゴリズムにより、不正な広告を排除。3D や AR、ボリュメトリックビデオを活用したリッチクリエイティブや、ゲームの世界に溶け込むネイティブ広告であるゲーム内広告「UNICORN In-Game Ad」など、デジタ ル広告の可能性を広げる配信メニューも提供している。

UNICORN 株式会社について https://unicorn.inc/

2013 年、アドウェイズの 100%子会社として、アドテク領域における新サービスの開発をミッションに設立。国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」の提供を行っている。2024 年、モバイル計測プラットフォーム「MetricWorks」を提供する MetricWorks Inc.との合弁会社を設立。

株式会社アドウェイズについて https://www.adways.net/

2001年設立。2006年に東証マザーズ、2020年に東証一部に上場。2022年に東証プライム市場に移行。アプリ・Web の包括的なマーケティングを支援するエージェンシー事業を始め、国内最大級のアフィリエイトサービス「JANet」「Smart-C」、スマートフォン向け広告配信サービス「AppDriver」や全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」などのアドプラットフォーム事業を展開する。また、アプリやコンテンツの企画・開発・運営など多彩な事業を手がけている。日本を始め、アジアを中心とした世界各国への海外展開も行っている。